

川内川水系 川内川、溝添川、大丸川、白川、堂山川、大河平川、湯の川、西境川、
稲荷川、天神川、川北川、関川、門川、長江川、谷川、池島川、白鳥川、
二十里川、山内川、鉄山川、内山川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)【全体図】



1.説明文

- (1)この図は、川内川水系川内川、長江川の洪水予報区間及び長江川の水位周知区間と4(5)の河川の県管理区間について、水防法の規定により指定された、想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨)による浸水が想定される区域と、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2)この洪水浸水想定区域図は、指定時点の川内川、長江川の洪水予報区間、長江川の水位周知区間及び4(5)の河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により、川内川、長江川の洪水予報区間、長江川の水位周知区間及び4(5)の河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、川内川、長江川の洪水予報区間、長江川の水位周知区間及び4(5)の河川以外の河川の氾濫、川内川、長江川の洪水予報区間、長江川の水位周知区間以外の河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、浸水が想定される範囲以外において浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- (4)この図は川内川、長江川の洪水予報区間、長江川の水位周知区間においては「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(第4版)(平成27年7月)」に基づいて破堤、越水又は溢水した場合に想定される浸水区域・浸水深を、4(5)については「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引き(令和5年7月)」に基づいて越水又は溢水した場合に想定される浸水区域・浸水深を表示した図面です。

2.基本事項(洪水予報河川)

- (1)作成主体 国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所
- (2)指定年月日 平成28年6月10日
- (3)告示番号 国土交通省九州地方整備局98号
- (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5)対象河川
- ・川内川水系川内川(実施区間)
左岸:えびの市大字原田字池元3824番の1地先から海まで
右岸:えびの市大字原田字宇佐院3871番の1地先から海まで
 - ・川内川水系長江川(実施区間)
左右岸:えびの市大字栗下字鶴田1253番地先のJR吉都線、長江川第二鉄橋から川内川まで
- (6)指定の前提となる降雨 川内川流域の12時間総雨量455mm
- (7)関係市町村 えびの市

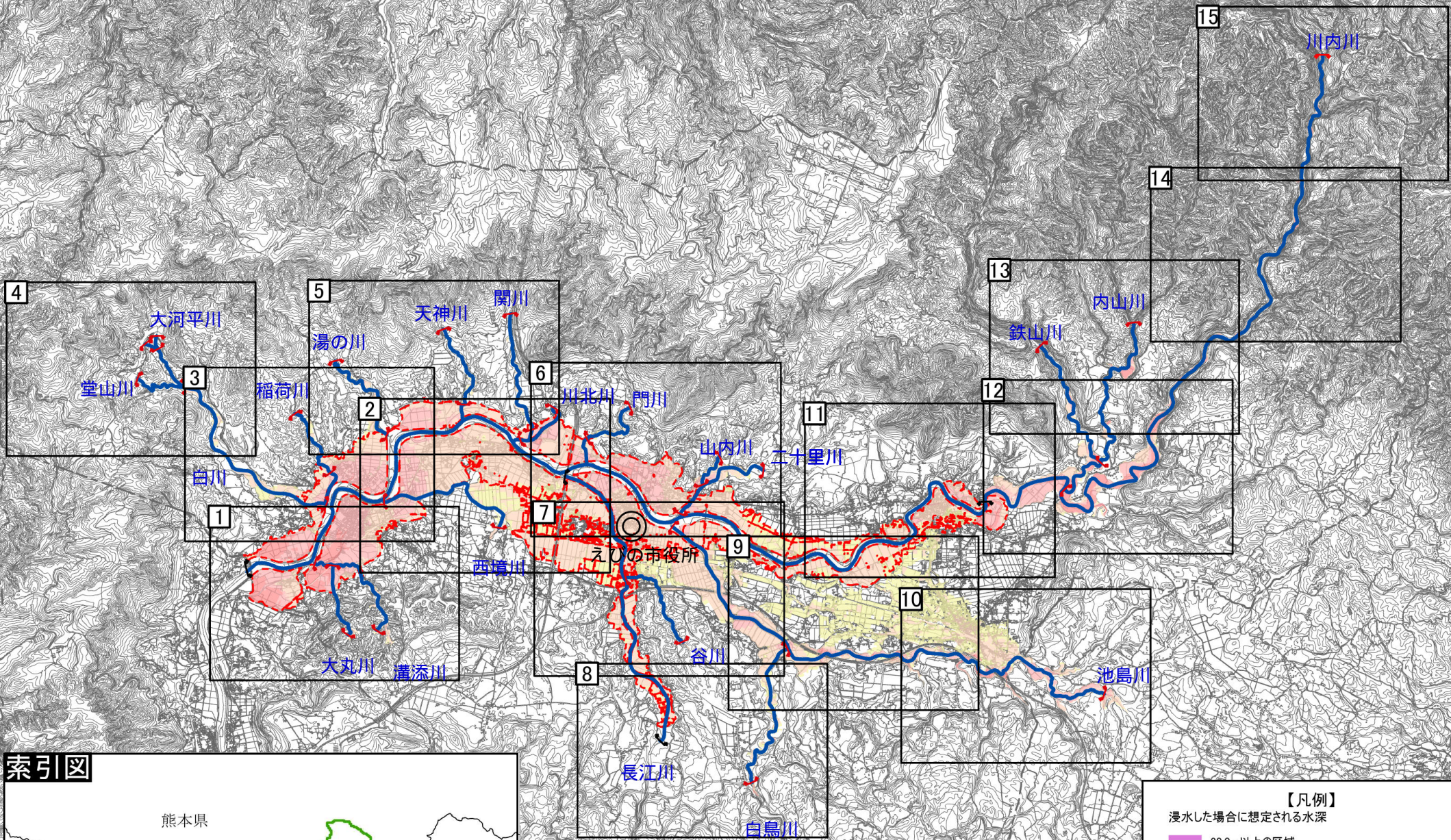
3.基本事項(水位周知河川)

- (1)作成主体 宮崎県
- (2)指定年月日 令和元年7月18日
- (3)告示番号 宮崎県告示第183号
- (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5)対象河川
- ・川内川水系長江川(実施区間)
左岸:えびの市大字西長江浦字田中浜川原橋から
えびの市大字栗下字鶴田1253番地先のJR吉都線長江川第二鉄橋まで
右岸:えびの市大字東長江浦字浜川原橋から
えびの市大字栗下字鶴田1253番地先のJR吉都線長江川第二鉄橋まで
- (6)指定の前提となる降雨 長江川流域の3時間総雨量346mm
- (7)関係市町村 えびの市

4.基本事項(2,3以外の県管理河川)

- (1)作成主体 宮崎県
- (2)指定年月日 令和7年12月18日
- (3)告示番号 宮崎県告示第837号
- (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
- (5)対象河川 川内川、溝添川、大丸川、白川、堂山川、大河平川、湯の川、西境川、稲荷川、天神川、川北川、関川、門川、谷川、池島川、白鳥川、二十里川、山内川、鉄山川、内山川
- (6)指定の前提となる降雨 想定し得る最大規模の降雨(水系及び河川ごとに異なる)
- (7)関係市町村 小林市、えびの市

索引図



【凡例】

- 浸水した場合に想定される水深
- 20.0m以上の区域
 - 10.0~20.0m未満の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川
 - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川
 - 赤枠内:洪水予報河川区間および水位周知河川区間の洪水浸水想定区域
 - 赤枠外:小規模河川区間の洪水浸水想定区域

